

いじめ

一年生のとき、いじめるグループといじめないグループの二つがありました。

五月ごろ、いじめないグループが一ばんさいごに下校したら、いじめるグループの人が気のない子をまちぶせしました。友だちにたのんで、その子をよんできてもらって、その子の足をけとばして帰ってしまいました。

そのつぎの日も、にたようなことがあって、つれていかれそうになったので、その子のランドセルを引っぱって、止めようと思いました。でも、いじめる子もランドセルを引っぱったので、その子は、つれていかれて、足をけとばされてしまいました。かわいそうだなと思いました。

つぎの日、いじめられた友だちは、先生に話をしていました。もう、いじめられなくなりました。よかったなと思いました。

わたしは、もっと強く止めていれば、友だちもいじめられなかったと思います。

これからは、いじめがなくなるように、もっともっと強く、止めたいと思います。

人権作文集～こころ～ より

問合せ 教育文化振興課 ☎991-1873 企画財政課 ☎991-1815

町長コラム

新型コロナウイルス感染症 拡大に伴う日本文化の変化



鈴木 勝

広報6月号において日本の挨拶文化は、触れ合いが少ないので、新型コロナウイルスの爆発的な感染拡大を免れたと書いたが、日本においても触れ合い文化はある。結婚式での三々九度や宴会の席での返杯(自分のグラスを飲み干し、相手にも同じグラスで飲んでもらうという親しくなる儀式)などがある。しかし、このように触れ合う日本文化は、今回の新型コロナウイルス感染症の発生により姿を見せなくなるだろう。

世界の共通語となった日本語はたくさんある。数名のランナーが襷(たすき)を繋ぐ「駅伝」、空っぽのオーケストラで歌う「カラオケ」、食品ロスなどに対する「もったいない」、礼に始まり礼に終わる「武士道の精神」などである。

新型コロナウイルスのワクチンが開発され、終息した後も、日本から世界の共通語となるような言葉を発出し、新たな日本文化を形成するとともに、今までの文化も大切にしていきたい。

消費生活情報

スマートフォンの情報 セキュリティ対策を しましょう!!

問合せ

松伏町消費生活センター

(環境経済課内) ☎991-1854

スマートフォンは、インターネットの利用やアプリを通じて個人情報の流出などのおそれがあります。利用者自身が情報セキュリティ対策をとることが必要です。

スマートフォン情報 セキュリティ3か条

- ①スマートフォンは、OSの更新(アップデート)が必要です。古いOSはウイルス感染の危険性が高く、更新の通知が来たら、速やかにインストールしましょう。
- ②電気通信事業者やセキュリティソフト提供会社では、スマートフォン向けのセキュリティ対策サービスをしています。有償のものもあるので、お使いの携帯会社窓口にご相談ください。
- ③利用するアプリケーションは信頼できるアプリケーション・マーケットから入手し、常に最新の状態でアップデートしましょう。

スマートフォンは、多くの個人情報保存されています。使用にあたってスマートフォンにロックをかけていないと、スマートフォンの紛失や、目を離れたときに盗み見られてしまいます。普段からパスワードや指紋認証などでロックをかけておきましょう。

身に覚えのないメールを受信した場合、開かず削除してください。

不安に思った時、また被害を受けた場合は、すぐに消費生活センター(局番なしの188又は☎048-991-1854)にご相談ください。